

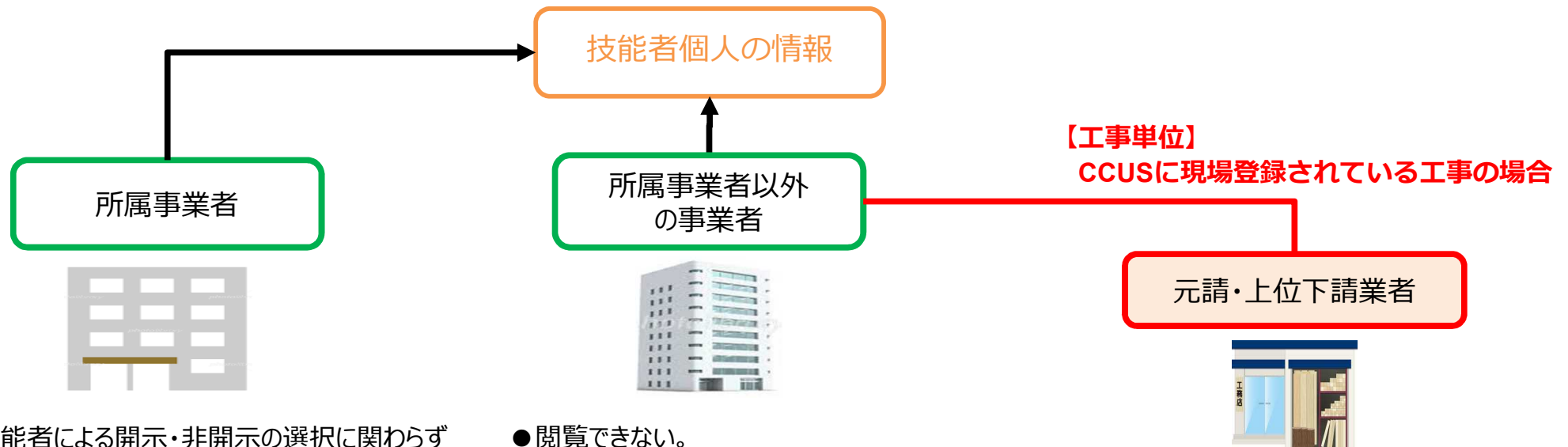
技能者個人の情報の取扱い

技能者登録に関する技能者個人の情報

<注意> 不用意に『開示』に設定しないようご注意ください！

- 技能者登録時には技能者個人の情報はすべて「一括非開示」となっています。
- 技能者登録されている技能者個人の情報を他の事業者の開示するか・非開示とすることを選択することができます。
- 開示する場合（一括開示又は部分開示）は、技能者本人と所属事業者の双方が開示に同意することが必要です。

事業者の立場の相違に応じた技能者個人情報の開示



- (技能者による開示・非開示の選択に関わらず) システムに登録されている所属技能者個人の情報 (過去の所属事業者に関する情報を除く) はすべて閲覧することが可能

- 閲覧できない。
ただし、技能者と所属事業者の双方が開示に同意した場合にのみ、一部の情報についてその同意した範囲で、所属事業者以外の事業者が技能者の情報を閲覧することが可能

- 元請業者は、自社が現場登録した工事の現場に入場する技能者については、技能者の氏名、社会保険の加入状況等、「作業員名簿」に登録される情報を閲覧することが可能
- 上位下請業者は、当該現場で従事する下位下請の技能者については、「作業員名簿」を閲覧することが可能

※事業者が建設キャリアアップシステムに登録されている技能者個人の情報を閲覧するためには、**システムに事業者登録し、IDとパスワードを取得していることが必要**

技能者情報の開示・非開示の選択方法

- 初期登録時は全ての情報が非開示となっています。
- 技能者本人の情報を他の事業者に閲覧させるか、閲覧させないか選択できます。
(開示する場合、技能者本人と所属事業者が開示に同意することが必要です)

【技能者本人による選択の方法】



【事業者による選択の方法】



<注意> 不用意に『開示』に設定しないようご注意ください！

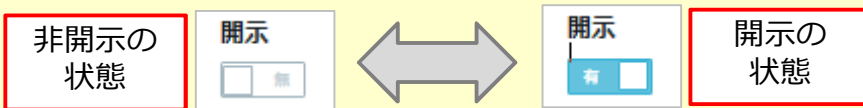
【技能者】

メニュー380_開示設定を選択し、
10_技能者を選択します。

【技能者/所属事業者共通】

開示項目設定画面が表示されますので、次の3つのうち、いずれかを選択します。
※初期設定では「非開示」となっています。

- ① すべての項目を非開示とする場合 ⇒画面左上にある『一括開示』を押す
- ② すべての項目を開示とする場合 ⇒画面左上にある『一括非開示』を押す
- ③ 項目ごとに開示するか非開示とを選択する場合（部分開示）
⇒各項目のスイッチをスライドして「非開示」「開示」を切り替える



(参考) ③の部分開示の選択対象となる技能者個人の情報
顔写真、技能者ランク、……、……、……

【所属事業者】

メニュー830_開示設定を選択し、
10_所属技能者を選択します。